

「めぐみ」 —引き裂かれた家族の30年—

Web 上映会 in 香川



© Safari media LLC 2006

—すべての拉致被害者の早期帰国をめざして。

※2020年製作映画「めぐみへの誓い」とは異なりますのでご注意ください。

日時： 令和6年10月28日(月) 15:00~16:40

■「YouTube 拉致問題対策本部公式動画チャンネル」でご覧いただけます。

※ライブ配信終了後、10月30日(水)24:00まで視聴可能です。

※インターネット配信は、どなたでもご覧いただけますが、インターネット環境の状況により映像が途切れるなど正常に視聴できないことがあります。あらかじめご了承ください。

拉致問題対策本部

検索

<http://www.youtube.com/c/rachitaichannel>



問い合わせ先 香川県健康福祉総務課 企画・総務グループ 087-832-3252

主催 政府拉致問題対策本部、香川県、香川県議会北朝鮮日本人拉致問題早期解決促進議員連盟

○映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」のストーリー

1977年11月15日朝、いつものように学校へ出かけた、当時13歳、中学1年生の女の子が、夕方、学校からの帰宅途中に突然姿を消しました。

横田さんご一家の平和だった日々は、その瞬間から一変し、あらゆる事態を想像しながら、無事を祈り、帰ってこない娘めぐみさんを捜し続けることになりました。その実態が〈北朝鮮による拉致事件〉という途方もないものとは思ひもしないで・・・。

それから30年ー。怒りや悲しみに包まれながらも、めぐみさんのご両親はめぐみさんの生存を信じ、めぐみさんを取り戻すための果てしない闘いの日々が続いているのです。

その凛々しくも強く懸命な姿は多くの人の共感を呼び、日本政府だけでなく、多くの国を動かすまでにりました。この映画では、その様子が克明に描かれています。

(政府 拉致問題対策本部ホームページより)

横田めぐみさんが拉致されてから、既に40年以上が経過しています。

すべての拉致被害者帰還のための闘いは、今も続いています。



© Safari media LLC 2006



© Safari media LLC 2006

○「取り戻す」ためのシンボルーブルーリボン

拉致被害者の救出を求める国民運動は、ブルーリボンと青色を運動のシンボルにしています。青色は、被害者の祖国日本と北朝鮮を隔てる「日本海の青」を、また、被害者と御家族を唯一結んでいる「青い空」をイメージしています。

(政府 拉致問題対策本部ホームページより)

